

製品名: KLF10 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87764**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:53 kDa; Observed MW:53 kDa

抗原情報

遺伝子名	KLF10
別名	EGRA; TIEG; TIEG1; EGR-alpha
遺伝子ID	7071
SwissProt ID	Q13118
免疫原	ヒト KLF10 の合成ペプチド

背景

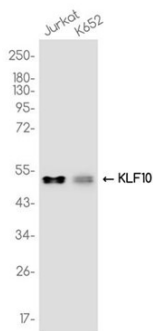
この遺伝子は、C2H2型ジンクフィンガードメインを有するタンパク質ファミリーのメンバーをコードしています。コードされている

タンパク質は転写抑制因子であり、トランスフォーミング成長因子βシグナル伝達のエフェクターとして作用します。このタンパク質の活性は、癌、特に膵臓癌の増殖を阻害する可能性があります。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2013年6月]

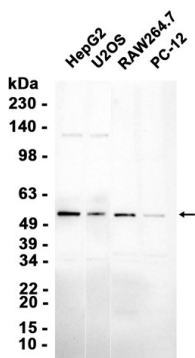
研究分野

-

画像データ



KLF10 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、Jurkat、K562 細胞抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。



AMRe87764 を 1:1000 で使用して、HepG2、U2OS、RAW264.7、PC-12 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。